

異文化コミュニケーション論

担当教員： 山口 健一

履修年次・区分： 3年（専門－展開－共生・開発－選択）

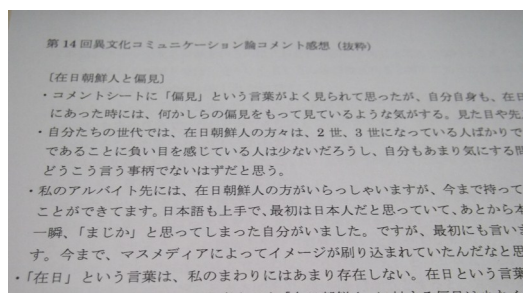
授業のテーマ： 異文化コミュニケーション理論の基礎的な知識と、現代日本社会と関連させた上での異文化コミュニケーションの意義について講義する。シンボリック相互行為論の観点から、文化とコミュニケーション、異文化理解と異文化コミュニケーション、文化接触と文化混交の事柄を扱う。また、現代日本社会のコミュニケーション問題に触れつつ、異文化・異民族コミュニケーションの諸実践について紹介する。

この日の授業内容： 現代日本社会と異文化コミュニケーション



この日は授業のまとめ。「なるべく自分と異文化の人々とコミュニケーションを重ね、異文化の人々の実態を知り、繊細な精神で思考しつづけること…」答えの出ない学問の難しさと面白さを学生たちは知ります。

京都や仙台など精力的に各地を回り、フィールドワークを続ける山口先生。実際的で具体的な経験談が盛り込まれるエキサイティングな授業です。



授業を通して学生たちも様々な感想を抱きます。多様な意見の共有は、コミュニケーションのはじめの一歩なのかも。

(2013年11月取材)